

# かけはし NO11

二川小学校創立150周年記念事業実行委員会発行



Q1 二川小学校の金次郎さんは、だれが、いつ頃  
どんな目的で建てたのでしょうか？

- ・何時、誰が一昭和25年、同年卒業生一同
- ・目的一在校生の健全育成を願って

Q2 二宮金次郎さんはどんな人

- ・1787-1856 江戸後期の農政家
- ・少年時代に父母を失い、兄弟は親戚の家に離散  
金次郎は伯父の家を手伝い、苦しい農耕をしながら「論語・大学・中庸」などを独学で学んだ。その後、多くの藩士の家の再建、藩領化の町などの荒廃の復旧に努めた優秀な人です。
- 「一生懸命努力する人」「働くことを惜まない人」等日本人が大切にしている姿をたくさん持っていた人で、修身の教科書にたくさん取り上げられ、また、昭和21年、日本銀行券1円券の肖像画に採用されています。アメリカからも、戦後、日本の民主主義の先駆者だと高く評価されています。

現在も金次郎さんの教えを勉強する会は国内各地で熱心に行われています。

## 金次郎さんにまつわるはなし

金次郎像は石像です、岡崎の石屋さんの作だと推測します。背負っているのは、薪です、市内前芝小学校の金次郎さんは地域柄か魚籠を背負っています。薪の本数は20本ぐらいいです。

左手に本を持っていますが中国の思想書(論語・大学・中庸)のどれかだと思えます。

銅製の金次郎さんは、昭和16年ごろ軍需物資が不足するとき供出されたそうです。

また、1970年ごろ、交通安全の問題から、撤去されたとの話を聞いたことがあります。

昔の農家の服装は緩めの股引と脚絆、藁草履、手ぬぐいでほおかぶりが普通ですが、金次郎さんの身なり整っています。

二川小学校の金次郎像の台座には、尊徳の教え「報徳訓」が刻まれています。

報徳訓は、「人は天地の恩徳と、親、祖先の恩徳によってこの世に生まれることが出来、いろいろなものの恩徳によって生かされている。その恩徳に報いることが報徳であり、人間の道である」と述べられています。二川小学校の金次郎さんを是非一度ご覧下さい。

\*\*\* きっといいことがありますよ。\*\*\*



# かけはし No.12



二川校区の皆様、たいへんお世話になりました。150周年記念事業の成功をお祈りしています。

二川小学校の歴史は、すでに148年を迎え、まもなく150年を迎えようとしています。5年前、二川小に赴任することが決まったときにどんな校区なのだろうと学校周りを散歩しました。



大岩神明宮の坂道を下り左折すると、昭和の雰囲気を感じ、正門をぐると桜満開の庭園がありました。旧道沿いは、江戸時代の街並みが広がり、大名行列が通っていたというタイムスリップを感じました。小学校に入ると、松音寺から鶯の鳴き声が聞こえてきました。本当に歴史ある校区に赴任できたことをとても嬉しく、当時の自分の日記にその時のことが記されています。

今回、この「かけはし」で、校長としてどのような思いをもって二川小学校で学校経営にあたってきたかをお伝えする機会をいただきましたので、お伝えします。

校長に就任したときに、まず目にしたのは、歴代の校長先生方が作られた「学校教育目標」でした。平成初期は、『21世紀の国際社会に生きる心豊かな日本人の育成をめざす』ための教育目標が掲げられていました。今の教育目標のルーツは平成14年度に長瀬校長が掲げた『徳・体・知の調和する児童の育成』です。そして、17年度からは「徳・知・体」と最初の順番が変わりました。徳の重要性を強調したものと考えます。平成29年度までの『徳・知・体の調和のとれた、豊かな心と学力をもった子どもの育成』を引き継いだ私は、「徳・知・体の調和のとれた人間性豊かな子どもの育成」と変更しました。その理由は、豊かな心と学力についての定義が、新学習指導要領の改訂とともに変化してきていたからです。時代はあまりにも加速度的に変化し、先の見

えない、答えが明確でないという不透明であいまいな「ブーカの時代」に突入していました。

皆さんは「シンギュラリティ」という言葉をご存じでしょうか？ AI(人工知能)が人の能力を超える到達点のことで2045年には、やってくるとのこと。今、人が関わっている仕事をロボットが占め、人間の仕事が奪われてしまうのではないかと懸念されています。そのようなブーカの時代やシンギュラリティの中で、今のふたがわっ子たちは、人間らしく生き抜いていかなければなりません。

豊かな学力は、今までのような豊富な知識・技能をさすのではなくなりました。しかし、自分も含めて、今まで高度経済成長期・偏差値時代を生きてきた人々には、なかなかその違いが理解できないものです。これから必要なのは、人が人として、人にしかできない貴重な存在として、人らしく生き抜いていくことだと強く思い「人間性豊かな」という言葉を入れました。

特にこの1年間は、まさに「ブーカの時代」に遭遇したと感じています。コロナ禍で、今までに経験したことのない「新しい生活様式」の中での学校生活は、何が正解かわからず、結果で判断するものばかりでした。

しかし、同時に人間のたくましさや適応力の高さを強く感じるよい機会となりました。よりよいものを求めて知恵を絞り、このブーカの時代に対応する学校教育へと順応する1年間となったのです。

二川小学校で5年間お世話になりましたが、いつも校区の皆様から温かいお言葉をかけていただき、感謝申し上げます。記念事業を機に、二川小学校への校区の皆さんの熱い思いも肌で感じています。2年後の記念事業の大成功を祈念しつつ、私の退任のあいさつとさせていただきます。本当にありがとうございました。

# かけはし N013

二川小学校創立150周年記念事業実行委員会

## 二川小学校創立150周年記念事業 記念募金ご協力のお礼

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素から二川小学校へのご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

この度は、二川小学校創立150周年事業募金活動に対し、多大なご理解、ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

令和3年3月31日 現在の募金総額は

**8,815,000円です**

お寄せいただきました募金によりまして、二川小学校で学ぶ子どもたちが、二川小学校で学ぶことに誇りを持ち、進取の精神をもって新しい世にチャレンジし、激動の社会に貢献できる人材に育まれるよう、下記の記念事業を確実に実施し有効活用いたします。今後とも変わらぬご厚誼、ご鞭撻を賜いますようお願い申し上げます。

- 1 「共育ボランティアバンクの設立」
- 2 「未来を見据えた校舎の設計と早急な改築要望」
- 3 「記念誌の発行」「副読本ふたがわの改訂」「ふたがわ小学校150年の歩み」
- 4 記念式典・記念演奏会の開催
- 5 校旗の新調

# かけはし N014

二川小学校創立150周年記念事業実行委員会



垣野先生

**校舎検討部会、学校建築の研究者、東京理科大学、垣野先生、豊橋技術科学大学、水谷先生をお招きし、近年の学校建築の傾向を学習し、夏のワークショップに備える。**

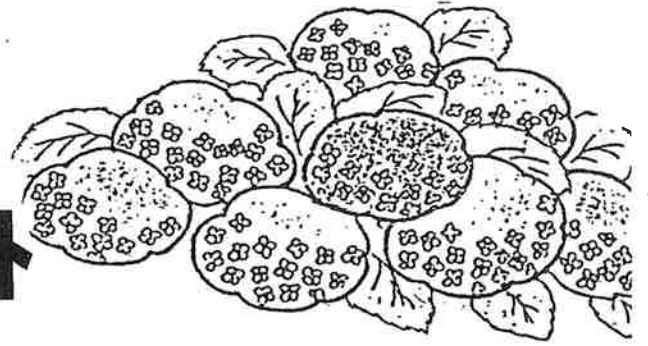
- 1 主体的、対話的、深い学びを満たす教室について(オープンスペースの効能、位置、広さ、)**
- 2 子どもたちの学習意欲を引き出す、特別教室の位置について(図書室等)**
- 3 運動場と教室、管理棟の位置について**
- 4 近年の自然災害の増加と学校の避難所のあり方について**
- 5 学校の複合化について**



研修会の様子



問題点を訴える実行委員長



# かけはし 号外

二川小学校創立150周年記念事業実行委員会 広報部

## 令和1・2年度 事業・収支報告

## 令和3年度 事業計画・予算のお知らせ

校区の皆さんには、記念事業推進のために温かなご支援、ご協力を賜い厚く御礼申し上げます。記念式典まで残すところ1年となりました。多くの方々のお力添えをいただき、お陰で事業は順調に推進しております。

この度、5月22日に開催を予定しておりました、令和3年度の通常総会は新型コロナウイルスの感染拡大で中止となりましたが、書面で議決することといたしました。

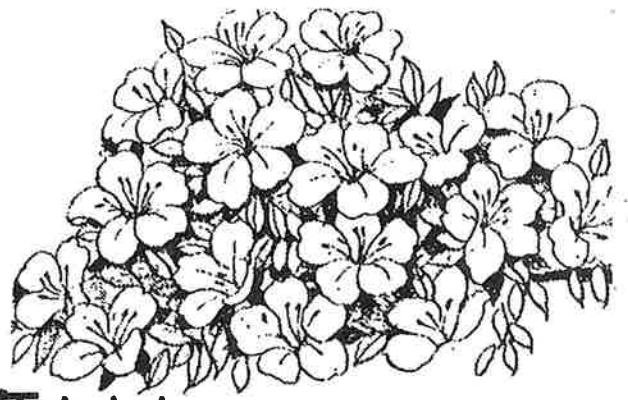
ご承認いただいた、令和1・2年度の事業・収支報告と令和3年度の事業計画と予算をお知らせいたします。

ご覧いただき忌憚のないご意見、ご指導をお願い申し上げます。



連絡先 事務局 41-2320 為田 一之





# かけはし 号外1

二川小学校創立150年記念事業実行委員会

\*\*\* 記念式典まであと1年 \*\*\*

二川小学校創立150周年記念事業成功をめざし、

令和3年度の事業計画・予算案をお知らせします。

皆様方からの募金は目標額を約200万円超えました。

この貴重な200万円の用途は、学校・自治会・P会長、学校運営委員で協議し、決定いたします。

決定事項は校区の皆さんにお知らせいたします。

## 今年度の主な活動は

- 1 記念誌部会は  
副読本の校閲・150年の歩みの繕仕上げ
- 2 校舎検討部会  
夏のワークショップで最適な複合化校舎案の作成  
地域住民による、校舎早期改築への要望書の作成
- 3 共育ボランティア部会は  
学校と連携・協働を図り、子どもの確かな力を培う  
ボランティア活動の展開
- 4 記念式典部会は  
記念式典実施計画案の作成  
役割分担の決定



議題 (3)

令和3年度事業計画について

1 事業計画

(1) 方針

- ① 記念式典の成功のため、組織一体となって取り組む。
- ② 各部、一人一人の力量が存分に発揮されるように、自律的、主体的に取り組む。

(2) 具体的な目標

- ① 副読本『ふたがわ』の改訂・『二川小学校150年の歩み』の作成を年度内に行う。
- ② 『未来を見据えた校舎』設計のためのワークショップの開催・校舎改築要望書、署名活動実施計画案を作成する。
- ③ 記念品『校旗』・『こどもへの記念品・ファイル』の購入を今年度内に行う。

議題 (4)

令和3年度予算について

(1) 収入

(単位 円)

項目	予算額	摘要
募金	7,186,822	(前送資金残額 551,951円含む)
補助金	0	
利息	0	
計	7,186,822	

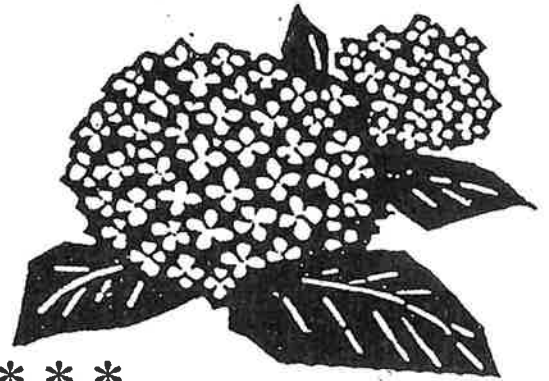
(2) 支出

(単位 円)

項目	予算額	摘要
式典費	1,825,000	3, 6, 7の理由から増額
1 式典費	575,000	看板・感謝状・額縁・映像・生花
2 記念演奏費	250,000	豊橋交響楽団 楽器運搬・食事代等
3 記念品費	500,000	2の3から、校旗新調
4 会合費	50,000	お茶等
5 事務費	100,000	案内状・葉・受付用具・茶菓子等
6 記念式典環境整備費	150,000	新規 南校舎前花壇整備
7 銘板・ファイル	200,000	寄付者銘板・航空写真ファイル
記念誌費	2,500,000	
1 副読本改訂費	1,800,000	3, 4年生用 副読本 1000部
2 あゆみ製作費	600,000	150年のあゆみ 3000部
3 記念品費	0	1の3へ
4 会合費	50,000	お茶等
5 事務費	50,000	資料収集代・通信費・事務用品
共育V費	250,000	
1 通信費	50,000	はがき、切手など
2 会合費・研修費	100,000	研修会参加費、講師料等
3 事務費	100,000	保険料・消耗品等
校舎検討費	180,000	
1 校舎設計委託費	0	豊橋技術科学大学へ支払い済み
2 会合・研修費	100,000	夏季ワークショップ経費
3 旅費	30,000	校舎視察等
4 事務費	50,000	署名活動用紙印刷・封筒費等
広報費	55,000	
1 印刷費	15,000	かけはし印刷300枚×5地区市民館
2 会合費	10,000	お茶等
3 事務費	30,000	資料代・謝礼・インク代等
事務費	300,000	
1 通信費	50,000	はがき・切手代
2 消耗品費	100,000	コピー機インク代・紙代
3 会合費	50,000	役員会・総会用 お茶
4 物品費	50,000	名刺印刷代等
5 雑費	50,000	記念式典の記録作成費等
7 予備費	2,076,822	用途については、学校・自治会・PTAで協議する
総計	7,186,822	

記念事業成功に向けて、ご指導、ご支援をお願いいたします。

# かけはし 号外1



二川小学校創立150年記念事業実行委員会

\*\*\* 記念式典まであと1年 \*\*\*

二川小学校創立150周年記念事業成功をめざし、

## 令和1・2年度 事業報告・収支報告のお知らせ

議題 (1) 令和1・2年度事業報告

1 活動目標と施策について

(1) 活動目標

- ① 事業資金600万円の確保に努める。
- ② 各部、事業計画、予算案に基づき計画的に活動する。

(2) 施策

- ① 記念事業推進のため、役員会・各部会を定期的、計画的に開催する。
- ② 事業資金確保のため、役員と事業資金部が一体となって取り組む。
- ③ 確かな事業推進のため、関連機関(大学・市役所)・委託業者との連携をはかる
- ④ 各部部长は各ボランティアの長所が活かされるよう役割を調整し、計画的に事業推進に努める。
- ⑤ 各部の事業推進のために、諸会合費を支給する。
- ⑥ 会議は3密の禁止、消毒の徹底等、コロナ対策を行い開催する。

(3) 総括

コロナウイルスが蔓延し不安定の中、度重なる会議を開催し、各部目標達成のために具体的な取り組みがなされ着実な成果をあげ、次年度の活動内容が明確となった。

募金活動は縮小したにもかかわらず、目標額を大きく超えたことは、各町自治会の支援のおかげと町民、同窓生の学校への愛着、まちづくりへの関心の高さだと思ふ。

大きな成果は、共育ボランティアの会をはじめ、各部にボランティアとして多くの壮年層が参加し意欲的に活躍してくれたことである。このボランティアの方々が、二川の創生に活躍してくれるものと期待できる。

顧問の貴重な意見、助言は蛇行しがちな私たちにとって、貴重な羅針盤となった。また、役員の高齢化が進み目標達成のため早急な補強が必要である。

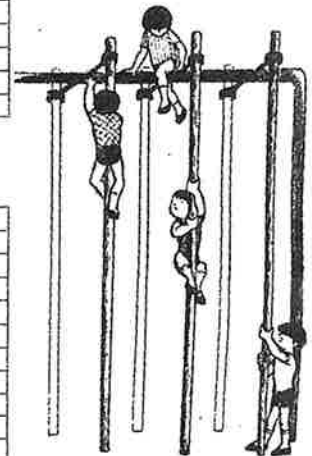
議題 (2) 収支報告書(事業開始当初～令和3年4月25日)

(1) 収入

科 目	内 訳	明 細	金 額	備
募 金	豊橋信用金庫利扱分	自治会組長集約分	5,080,993	
		PTA周年積立金	1,000,000	
		企業等直接振込分	2,686,018	
	郵便局利扱分	企業・同窓生振込分	61,000	
研究補助金	学校教育助成金	愛知教育大学同窓会より	20,000	通帳記載なし
利 息	豊橋信用金庫利息分		54	
収 入 合 計			8,848,065	

(2) 支出

科 目	前渡資金先内訳	前渡金額明細	支 出 金	残 額
前 途 資 金	式典部会	100,000	0	100,000
	記念誌部会	100,000	5,720	94,280
	共育ボランティア部会	120,000	65,033	54,967
	校舎検討会	100,000	18,695	81,305
	広報部会	100,000	24,636	75,364
	事務局	200,000	94,754	105,246
設立準備金	封筒・印刷費	PTA積立金より	76,885	0
設備費	放送機器設備設置費	体育館教室映像送信工事	575,300	0
委託費	校舎設計委託費	豊橋技術科学大学	800,000	0
手数料	郵便局振込手数料		220	0
支 出 合 計			1,661,243	511,162



収支決算

収入	8,848,065円
支出	1,661,243円
残高	7,186,822円

# かけはし No. 15

二川小学校創立 150 周年記念事業実行委員会発行



## 江戸時代より、人から人へと伝わるからくり人形山車

『二川八幡神社例大祭考——東西山車祭礼文化の交差点』などの本の著者であり、二川のご出身でもある鈴木章能長崎大学教授の助言をもとにご紹介します。

二川八幡神社（中町・新橋町・東町・南町の四町の氏神）の例大祭は現在、10月第2日曜日とその前日の土曜日に行われています。神社の祭事である神輿渡御（みこしとぎょ）の最後列では、町民が中心となって、お囃子とともに、からくり人形山車（二川では御車（おくるま）と呼ぶ）を引きます。中町・新橋町・東町の山車の歴史は古く、駒屋を中心とする山車講で集められた資金で慶応元年（1865）に名古屋で作られ、二川まで運ばれました。夜の余興の部では、電飾を灯した山車が引かれ、若連たちは仮装姿で賑やかなお囃子をはやし、ハンカチやお菓子、餅などを撒きます。

### ○山車にのる人形とその由来



【中町】文久三年（1863）、安政東海地震（1854）で壊れた芝居舞台を再建した際に祭で演じられた芝居の一つが『国性爺合戦』（こくせんやかっせん）の「紅流し」で、各地から大勢の客が押し寄せました。大成功を収めたこの「紅流し」の場面が山車の上山に再現されたと考えられます。牡丹と岩に囲まれた和藤内（『国性爺合戦』の主人公）が見栄を切った格好で橋の上に立ち、前山の采振り唐子が手足や首を振って愛嬌をふりまきます。



【新橋町】小野道風が柳に飛びつこうとする蛙を眺める場面が再現されています。一説では、道風は蛙の姿を見て努力を始め、能書家になったと言われます。江戸時代、二川には駒屋を含む「石橋連」という文化人の集まりがあり、筆を執って俳句や和歌を作っていました。このことから、道風が能書家になるきっかけとなった柳と蛙の場面が再現されたと考えられます。前山の幣を持つ神主の幣振り（しでふり）は山車の中で操られます。



【東町】上山には杵をかざして餅をつく二羽の兎が満月とススキと共に飾られています。明確な記録はありませんが、東町には農家が多かったことから、江戸時代に人気のあった芝居「月雪花文台（つきゆきはななごりのぶんだい）」の玉兎の場面からヒントを得て、豊作を願ってこの上山飾りを山車に乗せたのではないかと考えられます。

（二川小学校 150 周年実行委員会記念誌部会 牧野）



ビックリ [豊橋道の駅]の中に住むツバメは  
自動扉も平気、人の出入りを利用し  
スイスイです。頭いい！！



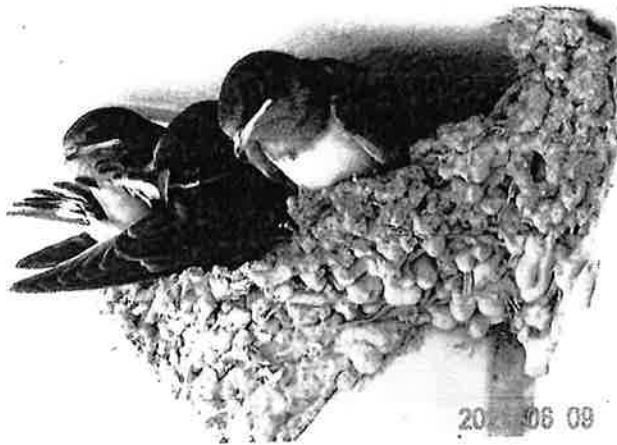
# かけはし N016

## 二川宿旧東海道を愛する ツバメの営巣調査

旧道を颯爽と飛ぶツバメが近年激減しております。地球の温暖化、建築様式の近代化、自動車の増加、水田の減少による餌となる昆虫の減少、捕食者（カラス等）の増加等、複合的な要因が考えられますが・・・。

そこで、にわか愛鳥家になり、二川駅から、東町の川口屋さんまでの旧道沿いの巣に現在どのくらいツバメがいるか、6月8日、9日の午後調査いたしました。

### 調査結果



- 1 巣の数は・総数 約95  
・使用されている巣 約30
- 2 ツバメのお気に入り巣場所ベスト5
  - ① 駅1元加藤新聞店（カラス除けネットあり）
  - ② 二川中町紅林さん宅（捕食者から見えにくい）
  - ③ 〃春田屋さん宅（同上、巣の支えあり）
  - ④ 大岩東 白井さん宅（玄関上でカラス×）
  - ⑤ 二川駅（捕食者が侵入しにくい建物）

ツバメのオスは大変です、良いお嫁さんをもろうためには、捕食者に狙われにくい場所を見つけ、その場所をメスに見せ気に入ってもらい必要があるのです。メスは強い子孫を残すため安全な繁殖場所と強いオスが必要なのです。約50%のツバメがまたやってくるそうです。

### もう一つ気になること ひなは平等に餌をもらうことができるのだろうか？

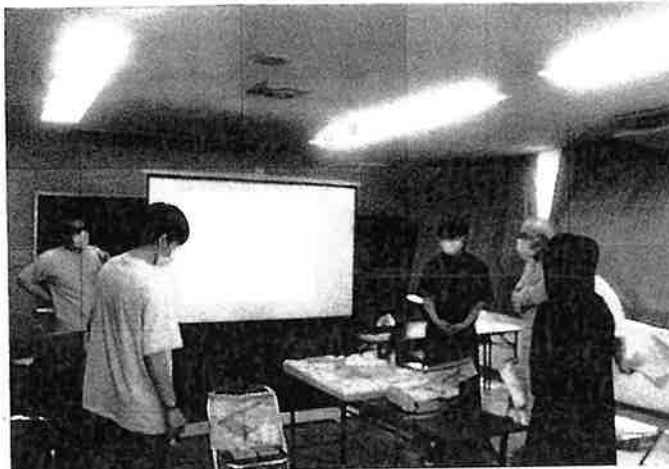
私の観察では、5羽のヒナがどうも平等に餌をもらっていないように見えます。ヒナは親鳥が給餌に来るまでは、争うことなく兄弟仲良くしています。親鳥が「ジー、ジー」と低い声で給餌の合図をすると、一斉に背伸びをし、大きな声で、大きな口を開け、餌を求めます。



専門家の話ですと、野生動物はすべての子を平等に育てることはなく、種の保存のため特定の子に入れ込むそうです。ツバメのヒナも餌をもらえる子は、口の色は空腹状態と同時に、性別や免疫量の高さ、体調を表し、ヒナの口の中の赤色が最も鮮やかな口をしているヒナに好んで餌を与えるそうです。これも、子孫繁栄のため

の行動です。巣立ったツバメは、越冬地へ飛び立つまで梅田川の蘆の中で生活しているようです。「沢渡橋」の橋脚には岩ツバメがいますよ。\*良いお話 為田41-2320までお寄せください。

# かけはし NO17



『**未来を見据えた校舎設計に向かって  
校舎検討部会、いよいよ最終意思決定のワ  
ークショップを7月から4回開催**』

\* **よいよいよ校舎設計案作りのために、ワークショップに参  
加できない方々のご意見をいただくことが良い  
のではないかと** との意見がだされました。

豊橋技術科学大学のお力添えをいただき、校舎検討部  
会の活動内容(複合化する施設・各建物の配置・教室等)  
について、下記のQRコードで御覧いただけるようになりました  
した。ぜひアクセスいただき、ご意見をお寄せくださいます  
ようお願いいたします。

QRコードをかざすと、水谷研究室のホームページ  
にアクセスできます。



○ 内容についてのお問い合わせ

豊橋市技術科学大学大学院工学研究科 建築・都市システム学系准教授 水谷 晃啓

e-mail:mizutani@ace.tut.ac.jp

○ 校舎検討部会長 紅林 宏昌 090 1783 5352まで



回覧

2021・7・24

# かけはし NO18

二川小学校創立150周年記念事業実行委員会 発行



2022・5・14

## カルガモの母さん、すごい、ごいっぱ、！！

7月、2日、3日の大雨で、梅田川の水位は上がり、濁流となり音を立て猛烈な速さで流れていました。あのカルガモの親子はどうなったのかと、散歩をしながら川をのぞいていましたら、



2021 07 16

いました、7月16日、寿司善前の川に11羽の親子が、いつものように仲良く楽しそうに・・

# かけはし NO 19

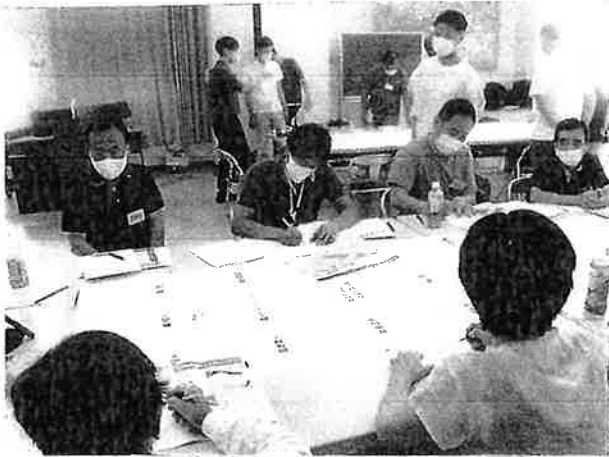
二川小学校創立150周年記念事業実行委員会 発行



各グループの意見発表

## 「未来を見据えた校舎の建設をめざし、7月25日 第1回 ワークショップを豊橋市技術科学大学の指導のもと開催」

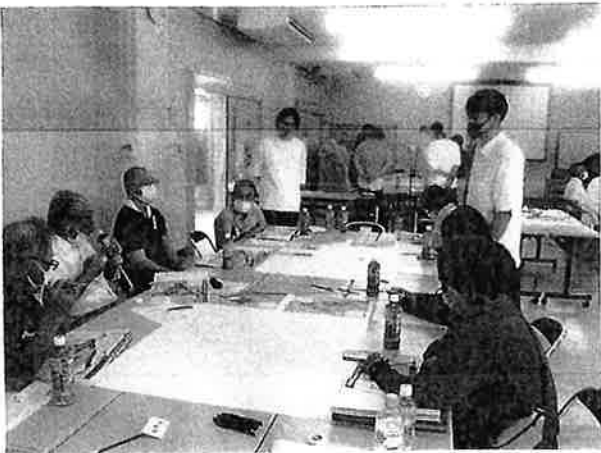
①学校と複合するとよい公共施設 ②学校の施設で地域に開放するとよい施設 ③各種建物の最適な位置の3テーマについて協議した。教職員・PTA・共育ボランティア・校区市民館主事、地域包括支援センター長・校舎検討部会・技科大生から多様な意見がだされ、次につながるワークショップとなった。



1グループ ワークショップの様子



2グループ ワークショップの様子



3グループ ワークショップの様子



4グループ ワークショップの様子



# かけはし NO20

『おもてなしの心』を大切に

心豊かに活動する、素敵なおグループ「二川茶屋」をご紹介します。  
村松 洋子さんにお尋ねしました。



▲ボランティアスタッフが当番制でお店に出ている。現在は36名。

\* 開設年月日—平成22年10月  
今年で11年

\* 開設のねらい

- ・旅人へのおもてなし・二川宿の活性化
- ・高齢者の生きがいづくり

\* 開設日

- ・土曜・日曜です

\* 活動内容

- ・旅人を、お茶とお話でおもてなし
- ・会員手作りの小物・農作物を販売し運営費を確保
- ・親和共励(作る、食べる、話す、笑う)
- ・本陣資料館で講座開設(七夕の節句に簡易手織り機によるコースターづくり等実施)



\*\*\* 二川茶屋からのお誘い \*\*\*

是非一度、東駒屋前の二川茶屋にお越しください。

平均年齢は〇〇ですが、お料理好き、手芸好き、世話好き、お花好き、話好き、一生青春、の個性あふれる仲間です。

気楽にお越しくださることをお待ちしております。

二川宿連絡先 ———村松自宅 TEL 41-9428



高齢化が進み、地域でも老々介護、独居老人、要支援、要介護者の増加が進む中『おもてなしの心を大切に』主体的に自分の持てる技能を生かし仲間と共に生き活きと活動する姿は、これからの高齢者の生き方として大変参考になります。

これからもお元気で益々ご活躍されることを期待いたします。二川宿の宝物として、ご紹介させていただきました。



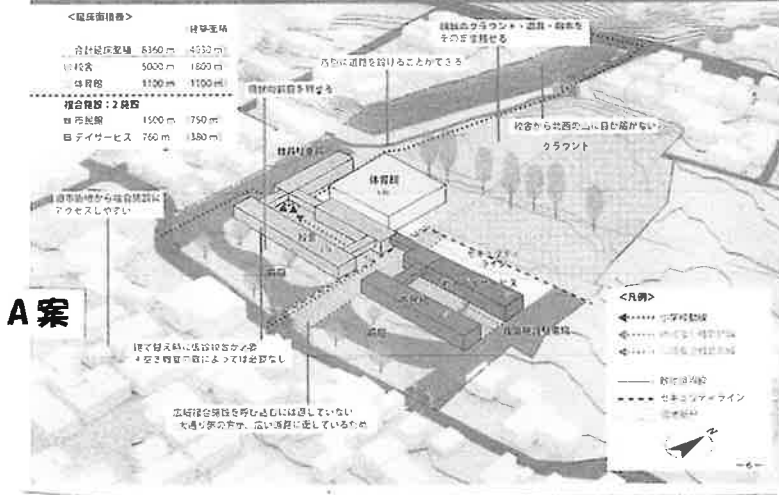
# かけはし NO21

二川小学校創立150周年記念事業実行委員会発行



第2回校舎検討ワークショップが9月12日、地区市民館で開催され、「学校施設、校区市民館、児童クラブ、窓口センター、防災倉庫等の配置」について、下図A、B、Cの3案について協議されました。結果は、A案 12票 B案 5票 C案 5票となりました。

## A. 現状継承案「敷地の使い方を継続できる」

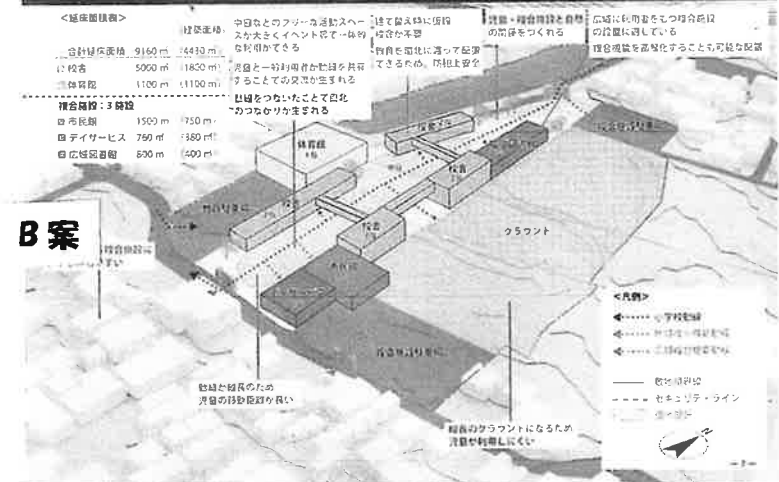


A案



平面図と立体模型をながめ検討

## B. 縦動線案「児童と地域との関係が作れる」

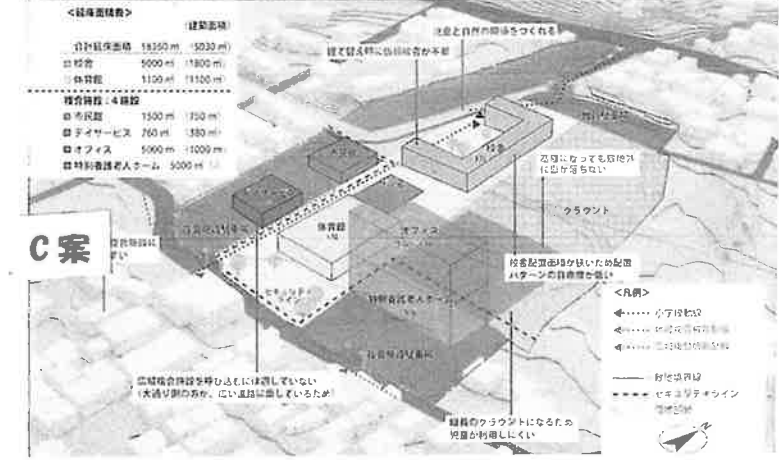


B案

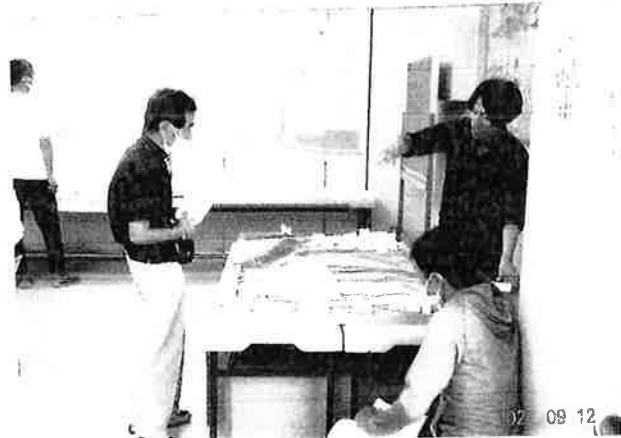


長所、短所を仲間と協議し確認

## C. 大通り校舎配置案「児童と自然（北西山）の関係が作れる」



C案



敷地の模型に校舎の模型を重ねて検討



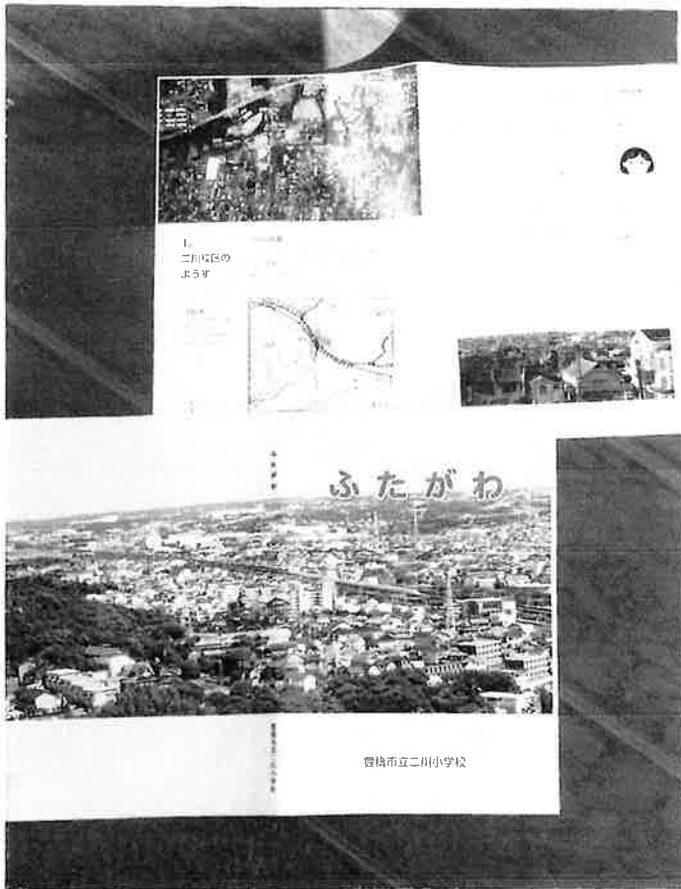
# かけはし N022

二川小学校創立150周年記念事業実行委員会発行

## 記念誌部会の活動紹介

3・4年用社会科副読本「ふたがわ」・リーフレット「ふたがわ小学校150年のあゆみ」の編集が順調に進んでいます。出来上がりが楽しみです。

\* 副読本「ふたがわ」の表紙と内容の一部



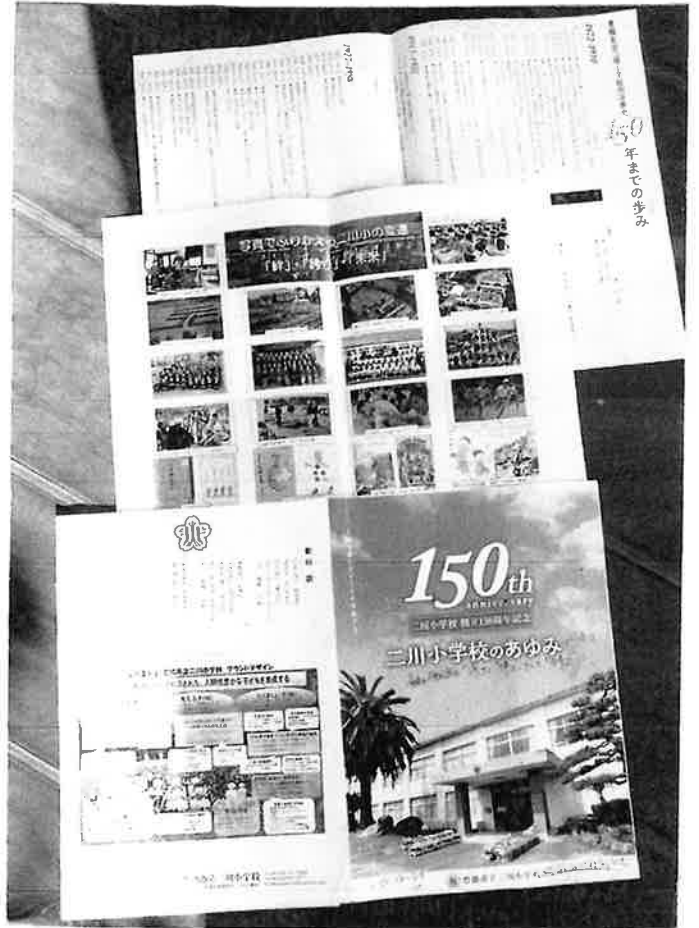
副読本「ふたがわ」 A4判 約100ページ

### 内容

- 1 二川校区のようす
- 2 学校の周りのようす
- 3 人々のくらしと商店
- 4 二川の昔
- 5 宿場だったごろの二川
- 6 これからの町づくり

資料 二川の人々と伝説  
ふるさと二川の写真  
年表

\* 「ふたがわ小学校150年のあゆみ」表紙・写真・年表



「ふたがわ小学校150年のあゆみ」 A4判 8ページ

### 内容

- 1 学校沿革史(150年のあゆみ)
- 2 写真でふいかえる二川小学校のあゆみ
- 3 二川小学校グランドデザイン(教育実践構想)
- 4 校歌

